

上山市議会会議録

第486回定例会

本会議最終日

(平成30年9月26日)

平成30年9月26日（水曜日） 午前10時 開議

議事日程第3号

平成30年9月26日（水曜日）午前10時 開議

（総務文教常任委員長報告）

- 日程第 1 議第54号 上山市議会議員及び上山市長の選挙における選挙運動に要する費用の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第 2 議第57号 上山市市営バスの運行条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第 3 議第58号 上山市市営予約制乗合タクシー運行条例の一部を改正する条例の制定について

（産業厚生常任委員長報告）

- 日程第 4 議第55号 上山市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第 5 議第56号 上山市経塚斎場条例の一部を改正する条例の制定について

（予算特別委員長報告）

- 日程第 6 議第51号 平成30年度上山市一般会計補正予算（第3号）
- 日程第 7 議第52号 平成30年度上山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 日程第 8 議第53号 平成30年度上山市介護保険特別会計補正予算（第1号）

（決算特別委員長報告）

- 日程第 9 議第41号 平成29年度上山市一般会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第10 議第42号 平成29年度上山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第11 議第43号 平成29年度上山市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第12 議第44号 平成29年度上山市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第13 議第45号 平成29年度上山市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第14 議第46号 平成29年度上山市浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第15 議第47号 平成29年度上山市施設貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について

- 日程第16 議第48号 平成29年度上山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第17 議第49号 平成29年度上山市産業団地整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第18 議第50号 平成29年度上山市水道事業会計決算の認定について

(閉会中継続審査申出事件)

- 日程第19 平成29年請願第3号の継続審査の申し出について
- 日程第20 請願第1号の継続審査の申し出について
- 日程第21 請願第2号の継続審査の申し出について

(追加議案)

- 日程第22 議第59号 上山市蔵王坊平総合交流促進施設、蔵王グリーングラウンド及び蔵王高原坊平クロスカントリーコースの指定管理者の指定について

(閉 会)

本日の会議に付した事件

議事日程第3号に同じ

出 欠 席 議 員 氏 名

出席議員 (15人)

1番	守 岡	等	議員	2番	井 上	学	議員
3番	中 川	とみ子	議員	4番	高 橋	恒 男	議員
5番	谷 江	正 照	議員	6番	佐 藤	光 義	議員
7番	枝 松	直 樹	議員	8番	浦 山	文 一	議員
9番	坂 本	幸 一	議員	10番	大 沢	芳 朋	議員
11番	川 崎	朋 巳	議員	12番	棚 井	裕 一	議員
13番	尾 形	みち子	議員	14番	長 澤	長右衛門	議員
15番	高 橋	義 明	議員				

欠席議員 (0人)

説 明 の た め 出 席 し た 者

横	戸	長	兵	衛	市	長	塚	田	哲	也	副	市	長
金	沢	直	之		庶務課長 (併)選挙管理委員会 事務局長		富	士	英	樹		市	政
平	吹	義	浩		財 政 課 長		舟	越	信	弘		税	務
土	屋	光	博		市 民 生 活 課 長		鈴	木	直	美		健	康
鏡		裕	一		福 祉 事 務 所 長		鈴	木	英	夫		商	工
尾	形	俊	幸		観 光 課 長		前	田	豊	孝		農	林
漆	山		徹		農 業 夢 づ け 課 長		近	埜	伸	二		建	設
秋	葉	和	浩		上 下 水 道 課 長		武	田		浩		会	計
黒	田	彰	久		消 防 次 長		古	山	茂	満		教	育
井	上	咲	子		教 育 委 員 会 長		遠	藤		靖		教	育
齋	藤	智	子		教 育 委 員 会 長		高	橋	秀	典		教	育
板	垣	郁	子		選 挙 管 理 委 員 会 長		花	谷	和	男		農	業
大	和		啓		監 査 委 員		渡	辺	る	み		監	事

事 務 局 職 員 出 席 者

佐	藤	毅	事	務	局	長	鈴	木	淳	一	副	主	幹
渡	邊	高	主	査			後	藤	彩	夏	主	任	

開 議

りますので、これより直ちに会議を開きます。
 本日の会議は、お手元に配付いたしております
 議事日程第3号によって進めます。

○高橋義明議長 出席議員は定足数に達してお

初めに、本日の議事運営について議会運営委員長
の報告を求めます。

議会運営委員長大沢芳朋議員。

〔大沢芳朋議会運営委員長 登壇〕

○大沢芳朋議会運営委員長 おはようございま
す。

去る9月21日、議会運営委員会を開き、本
日の議事日程第3号について協議いたしました。
その結果について御報告を申し上げます。

初めに、付託事件の審査結果の報告でありま
すが、総務文教及び産業厚生常任委員長、続い
て予算特別委員長及び決算特別委員長の順に報
告を願い、それぞれ議決することにいたしました。

次に、請願3件について所管の常任委員長か
ら閉会中の継続審査の申し出があるため、これ
を議決することにいたしました。

最後に、追加議案1件についてであります、
提案理由の説明の後、委員会付託を省略して議
決することにいたし、その後、今期定例会を閉
会することにいたしました。

議事日程の詳細は、お手元に配付のとおりで
あります。

議員各位の御協力をよろしくお願い申し上げ、
以上で報告を終わります。

○高橋義明議長 お諮りいたします。

本日の議事運営は、ただいまの議会運営委員
長報告のとおり進めることに御異議ありません
か。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○高橋義明議長 御異議なしと認めます。

よって、議会運営委員長報告のとおり進める
ことに決しました。

**日程第1 議第54号 上山市議会
議員及び上山市長の選挙
における選挙運動に要す
る費用の公費負担に関す
る条例の一部を改正する
条例の制定について外2
件**

(総務文教常任委員長報告)

○高橋義明議長 日程第1、議第54号から日
程第3、議第58号まで、計3件を一括議題と
いたします。

総務文教常任委員長の報告を求めます。

総務文教常任委員長川崎朋巳議員。

〔川崎朋巳総務文教常任委員長 登壇〕

○川崎朋巳総務文教常任委員長 今期定例会に
おいて、総務文教常任委員会に付託されました
議案3件について審査いたしました経過並びに
結果について、御報告を申し上げます。

最初に、議第54号上山市議会議員及び上山
市長の選挙における選挙運動に要する費用の公
費負担に関する条例の一部を改正する条例の制
定について申し上げます。

本件は、公職選挙法の一部改正に伴い、必要
な改正を行うため提案されたものであります。

その内容は、公職選挙法においてこれまで県
知事及び市長の選挙で認められてきた選挙運動
用ビラの頒布を都道府県または市議会議員の選
挙においても認められるようになり、本市でも
市議会議員の選挙において上限4,000枚ま
での頒布が認められるようになったほか、条例
で定めることにより選挙運動用ビラの作成費用
を公費負担の対象とすることが可能となったこ
とから、市長選挙の候補者だけを公費負担の対
象とするための文言を削除し、市議会議員の候

補者も公費負担の対象とするもので、平成31年3月1日から施行するものであります。

経過措置として、この条例の改正規定は、この条例の施行の日以後に告示される選挙について適用し、この条例の施行の日の前日までに告示された選挙については、なお従前の例によるとの説明を了承し、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議第57号上山市市営バス運行条例の一部を改正する条例の制定について申し上げます。

本件は、市営バスの運行内容を変更するため提案されたものであります。

その内容は、市営バスの利用状況や公共交通に関するアンケート調査結果等を踏まえ、公共交通の利便性向上を図るため、運行路線をかみのやま温泉駅前を起点終点とし、市中心部を循環して運行するように改めるとともに、路線名を「蔵王高原橋線」から「市内循環線」に改めるものであります。

また、月曜日から土曜日までの運行としていたものを、日曜日及び国民の祝日も運行することに改め、さらに、天災、その他やむを得ない事由により運行内容を変更可能とするものであります。

利用料については、全区間一律として、乗車1回当たり中学生以上は200円、小学生は100円と定めるとともに、定期乗車券を廃止し、定期乗車券に係る文言を削除するもので、平成30年10月1日から施行するとの説明であります。

委員会では現地調査を行うなど、慎重に審査を行った結果、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

最後に、議第58号上山市市営予約制乗合タ

クシー運行条例の一部を改正する条例の制定について申し上げます。

本件は、市営予約制乗合タクシーの運行内容を一部変更するため提案されたものであります。

その内容は、公共交通の利便性向上を図るため、月曜日から土曜日までの運行としていたものを日曜日及び国民の祝日も運行することに改めるとともに、利便性の向上と財政負担の均衡を図るため、回数券を廃止することとし、これまで市営バスを通勤通学に利用していた方に配慮し、高野、薄沢、永野及び蔵王地区において定期乗車券を新たに発行するとともに、乗降場所に高野、薄沢、永野、蔵王地区及び茂吉記念館前駅を新たに追加することに伴い、運行対象区域として泉川、高野、蔵王、蔵王の森及び永野を加えるものであります。

また、新たに乗降場所を設置する地区ごとの利用料を高野及び薄沢地区内で乗降するものは400円、永野地区内で乗降するものは550円、蔵王地区内で乗降するものは700円とし、茂吉記念館前駅を乗降場所として新たに加えることに伴い、利用料に100円を加算するエリアとして北町字弁天を追加するものであり、平成30年10月1日から施行するものであります。利用者の登録、定期乗車券の発行などの必要な準備行為は施行前でも行うことができるとの説明であります。

委員会では、現地調査を行うなど、慎重に審査を行った結果、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○高橋義明議長 これより質疑に入ります。

質疑があれば発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○高橋義明議長 質疑はないものと認めます。

次に、討論に入ります。

通告がありませんので、討論はないものと認めます。

よって、採決いたします。

総務文教常任委員長報告の議案3件は原案可決ですが、総務文教常任委員長報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○高橋義明議長 御異議なしと認めます。

よって、総務文教常任委員長報告のとおり決しました。

~~~~~

**日程第4 議第55号 上山市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について外1件**  
(産業厚生常任委員長報告)

○高橋義明議長 日程第4、議第55号及び日程第5、議第56号の計2件を一括議題といたします。

産業厚生常任委員長の報告を求めます。

産業厚生常任委員長枝松直樹議員。

〔枝松直樹産業厚生常任委員長 登壇〕

○枝松直樹産業厚生常任委員長 今期定例会において、産業厚生常任委員会に付託されました議案2件について、審査いたしました経過並びに結果について御報告を申し上げます。

最初に、議第55号上山市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について申し上げます。

本件は、上山市リサイクルリレーセンターの受け入れ品目の変更に伴い、必要な改正を行う

ため提案されたものであります。

その内容は、自己搬入ごみの中で燃やせるごみ、プラスチック類及び粗大ごみのうち、可燃のものの受け入れを平成30年12月1日稼働のエネルギー回収施設へ移行することに伴い、処理手数料から可燃性ごみの焼却処分に関する文言を削除するとともに、条項の整理を行うもので、平成30年12月1日から施行するとの説明を了承し、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

最後に、議第56号上山市経塚斎場条例の一部を改正する条例の制定について申し上げます。

本件は、上山市経塚斎場の焼却施設の廃止に伴い、必要な改正を行うため提案されたものであります。

その内容は、経塚斎場における小動物の処理を平成30年12月1日稼働のエネルギー回収施設へ全面的に移行することに伴い、斎場にある小動物用の焼却施設を廃止するため、別表「斎場使用料」から焼却施設に関する文言を削除するもので、平成30年12月1日から施行するとの説明を了承するとともに、現地調査を行うなど、慎重に審査を行った結果、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○高橋義明議長 これより質疑に入ります。

質疑があれば発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○高橋義明議長 質疑はないものと認めます。

次に、討論に入ります。

通告がありませんので、討論はないものと認めます。

よって、採決いたします。

産業厚生常任委員長報告の議案2件は原案可決ですが、産業厚生常任委員長報告のと

おり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○高橋義明議長 御異議なしと認めます。

よって、産業厚生常任委員長報告のとおり決しました。

~~~~~

**日程第6 議第51号 平成30年度
上山市一般会計補正予算
(第3号) 外2件**
(予算特別委員長報告)

○高橋義明議長 日程第6、議第51号から日程第8、議第53号まで、計3件を一括議題といたします。

予算特別委員長の報告を求めます。

予算特別委員長中川とみ子議員。

〔中川とみ子予算特別委員長 登壇〕

○中川とみ子予算特別委員長 今期定例会において、予算特別委員会に付託されました予算関係議案3件について審査いたしました、その結果について御報告申し上げます。

なお、全議員で構成する予算特別委員会でありますので、ここで再び審査の状況、経過等について詳細に述べることを省略させていただき、後日委員会記録により御承知いただきたいと存じます。

最初に、議第51号平成30年度上山市一般会計補正予算(第3号)につきましては、地域優良賃貸住宅を整備するために必要な経費など、早急に予算措置を必要とするもののほか、市債の繰上償還に要する経費を中心に編成されたもので、歳入歳出それぞれ3億8,800万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ147億2,200万円とするものであり、起立採決

の結果、賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議第52号平成30年度上山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)につきましては、歳入歳出それぞれ3,300万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ33億6,300万円とする補正であり、採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議第53号平成30年度上山市介護保険特別会計補正予算(第1号)につきましては、歳入歳出それぞれ2,300万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ40億1,500万円とする補正であり、採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○高橋義明議長 これより質疑に入ります。

質疑があれば発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○高橋義明議長 質疑はないものと認めます。

次に、討論に入ります。

通告がありますので、順次発言を許します。

初めに、2番井上学議員。

〔2番井上 学議員 登壇〕

○2番 井上 学議員 議第51号平成30年度上山市一般会計補正予算(第3号)について、反対の立場から討論を行います。

反対の理由は、債務負担行為補正において、学校給食センターの民間委託が示されたことにあります。

これまで学校給食の調理は、市の直営で行っており、安全で安心、おいしい給食を提供してきました。民間に委託することで、経費の削減も挙げられていますが、利益を目的とする民間企業には安全安心という観点が直営より確保できるとは思えません。

民間委託を行った自治体では、業者との調理に関するガイドラインの中で、「調理するものは2種類以内とする」や「手間のかかる調理のときは組み合わせる料理に十分配慮する」など、おいしい給食や質の部分で低下を招いている実態もあります。

献立、食材の仕入れなどは市が直接行うとされていますが、調理業務に関する指示が市から直接、現場の調理員に出されると、労働者派遣法違反の偽装請負となる可能性があります。

調理現場に市の職員が直接かかわらない状態が続くと、献立や食材の仕入れについて、調理現場との対立や物を言えなくなる事態となるなども考えられます。

直営で安心安全、おいしい給食を持続的、発展的に提供していくことが難しくなった理由として、委員会質疑の中で人的確保の課題が挙げられましたが、今まで人的確保を怠ってきたのであれば、これから人材確保、育成を行っていくほうが。民間に委託するより安全安心、おいしい給食を持続的、発展的に提供していくことができると思います。

経費削減の部分新たにアレルギー対応給食実施に充てるとしてはありますが、子育て支援の充実を考えるのならば、直営で安全を確保した上で、特段の予算をとり、実施すべきです。万が一、民間委託の中で事故が起きれば、本末転倒となってしまいます。

保護者への周知、理解の醸成についても、PTA総会など大多数が集まる場で直接の説明、また、意見交換を行ってから進めなければいけないと考えます。

以上のことから、平成30年度上山市一般会計補正予算（第3号）に反対する立場を表明し、討論とします。

○高橋義明議長 次に、12番棚井裕一議員。

〔12番棚井裕一議員 登壇〕

○12番 棚井裕一議員 議第51号平成30年度上山市一般会計補正予算（第3号）について、賛成の立場から討論を行うものでございます。

このたびの債務負担行為補正に係る学校給食センター調理業務等民間委託の内容につきましては、調理業務や給食の配缶、食器の洗浄や各学校での配膳など、業務を指定した役務のみの委託であり、献立の作成や食材の発注、調達はこれまでどおり直営で行うということでもあります。このことにより、食に関する教育の推進や安全安心な給食の提供、地産池消の推進など、学校給食の目的は十分に果たされるものと考えます。

また、保護者や学校現場から要望の多いアレルギー対応給食につきましては、民間委託することで削減できる経費を充てることや、アレルギー対応給食の提供に実績のある民間業者を選定することで、平成31年度から提供が可能になるなど、学校給食におけるサービスの向上にもつながるものと期待するものであります。

さらに、民間の専門的な知識、技術や柔軟な勤務体制などを活用し、業務効率や経費効率の向上を図りながら、持続的かつ発展的に学校給食を提供していくことは、効率的な行政運営の推進を盛り込んだ第7次上山市振興計画に沿うものと考えます。

以上の理由から、議第51号平成30年度上山市一般会計補正予算（第3号）について賛成するものであります。

議員各位の御賛同をお願いし、賛成討論いたします。

○高橋義明議長 ほかに討論の通告がありません。

るので、討論はないものと認めます。

よって、採決いたします。

採決は区分して行います。

初めに、議第51号議案について採決いたします。

予算特別委員長報告は原案可決であります、
予算特別委員長報告のとおり決することに賛成
の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○高橋義明議長 起立多数。

よって、予算特別委員長報告のとおり決しま
した。

次に、議第52号議案及び議第53号議案の
計2件について採決いたします。

予算特別委員長報告の議案2件は、原案可決
であります、予算特別委員長報告のとおり決
することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○高橋義明議長 御異議なしと認めます。

よって、予算特別委員長報告のとおり決しま
した。

~~~~~  
**日程第9 議第41号 平成29年  
度上山市一般会計歳入歳  
出決算の認定について  
外9件  
(決算特別委員長報告)**

○高橋義明議長 日程第9、議第41号から日  
程第18、議第50号まで、計10件を一括議  
題といたします。

決算特別委員長の報告を求めます。

決算特別委員長坂本幸一議員。

〔坂本幸一決算特別委員長 登壇〕

○坂本幸一決算特別委員長 今期定例会におい  
て、決算特別委員会に付託されました決算認定  
議案10件について、9月14日、18日及び  
19日の3日間にわたり慎重に審査いたしました。  
その結果について御報告を申し上げます。

なお、全議員で構成する決算特別委員会であ  
りますので、ここで再び審査の状況、経過等につ  
いて詳細に述べることを省略させていただき、  
後日、委員会記録により御承知いただきたいと  
存じます。

初めに、議第41号平成29年度上山市一般  
会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。

平成29年度は、市民主体のまちづくりの指  
針となる第7次上山市振興計画に基づき、将来  
都市像である「また来たくなるまち ずっと居  
たいまち 〜クアオルト かみのやま〜」の実  
現に向け、さまざまな施策が実施されたところ、  
その収入済額は170億2,443万1,05  
5円、支出済額は163億1,689万1,4  
82円となったものであります。

委員会では慎重に審査いたしました結果、本  
件は原案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、議第42号平成29年度上山市国民健  
康保険特別会計歳入歳出決算の認定について申  
し上げます。

収入済額は43億3,607万2,295円、  
支出済額は40億527万213円であり、慎  
重に審査いたしました結果、本件は原案のと  
おり認定すべきものと決しました。

次に、議第43号平成29年度上山市公共下  
水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について  
申し上げます。

収入済額は14億3,981万1,299円、  
支出済額は14億2,730万9,475円  
であり、慎重に審査いたしました結果、本件は原

案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、議第44号平成29年度上山市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。

収入済額は1億4,837万9,054円、支出済額は1億4,728万5,052円であり、慎重に審査いたしました結果、本件は原案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、議第45号平成29年度上山市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。

収入済額は38億1,389万8,747円、支出済額は37億5,974万2,599円であり、慎重に審査いたしました結果、本件は原案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、議第46号平成29年度上山市浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。

収入済額は1,582万1,206円、支出済額は1,410万4,959円であり、慎重に審査いたしました結果、本件は原案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、議第47号平成29年度上山市施設貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。

収入済額は8,289万3,210円、支出済額は8,177万4,693円であり、慎重に審査いたしました結果、本件は原案のとおり認定すべきものと決しました。

次に、議第48号平成29年度上山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。

収入済額は4億65万1,104円、支出済額は3億9,808万136円であり、慎重に審査いたしました結果、本件は原案のとおり認

定すべきものと決しました。

次に、議第49号平成29年度上山市産業団地整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について申し上げます。

収入済額は5,820万円、支出済額は5,865万2,063円ではありますが、歳入歳出差引歳入不足額45万2,063円については、翌年度歳入を繰り上げ充用するもので、慎重に審査いたしました結果、本件は原案のとおり認定すべきものと決しました。

最後に、議第50号平成29年度上山市水道事業会計決算の認定について申し上げます。

収益的収入は8億3,547万6,509円、収益的支出は8億1,409万1,623円で、資本的収入は9,170万2,501円、資本的支出は2億9,294万424円ではありますが、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2億123万7,923円は、過年度分損益勘定留保資金5,653万2,631円、当年度分損益勘定留保資金1億4,470万5,292円で補填したとの説明であります。

委員会では、慎重に審査いたしました結果、本件は原案のとおり認定すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○高橋義明議長 これより質疑に入ります。

質疑があれば発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○高橋義明議長 質疑はないものと認めます。

次に、討論に入ります。

通告がありませんので、討論はないものと認めます。

よって、採決いたします。

決算特別委員長報告の議案10件は認定であります。決算特別委員長報告のとおり決する

ことに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○高橋義明議長 御異議なしと認めます。

よって、決算特別委員長報告のとおり決しました。

~~~~~

**日程第 19 平成 29 年請願第 3 号の
継続審査の申し出につい
て外 2 件**
(閉会中継続審査申出事件)

○高橋義明議長 日程第 19、平成 29 年請願第 3 号の継続審査の申し出についてから日程第 21、請願第 2 号の継続審査の申し出についてまでの計 3 件を一括議題といたします。

ただいま議題といたしました請願 3 件は、所管常任委員長から、目下委員会において審査中の事件につき、会議規則第 104 条の規定により、お手元に配付いたしました申出書のとおり継続審査の申し出があります。

よって、お諮りいたします。

所管常任委員長から申し出のとおり、閉会中の継続審査に付することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○高橋義明議長 御異議なしと認めます。

よって、所管常任委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続審査に付することに決しました。

~~~~~

**日程第 22 議第 59 号 上山市蔵王  
坊平総合交流促進施設、  
蔵王グリーングラウンド  
及び蔵王高原坊平クロス**

**カントリーコースの指定  
管理者の指定について**

(追加議案)

○高橋義明議長 日程第 22、議第 59 号上山市蔵王坊平総合交流促進施設、蔵王グリーングラウンド及び蔵王高原坊平クロスカントリーコースの指定管理者の指定についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔横戸長兵衛市長 登壇〕

○横戸長兵衛市長 ただいま議題となりました議案について御説明申し上げます。

議第 59 号上山市蔵王坊平総合交流促進施設、蔵王グリーングラウンド及び蔵王高原坊平クロスカントリーコースの指定管理者の指定についてであります。指定管理者を指定するため、地方自治法第 244 条の 2 第 6 項の規定により提案するものであります。

なお、議案の詳細につきましては、スポーツ振興課長より説明申し上げますので、よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○高橋義明議長 スポーツ振興課長。

〔高橋秀典スポーツ振興課長 登壇〕

○高橋秀典スポーツ振興課長 命によりまして、議第 59 号上山市蔵王坊平総合交流促進施設、蔵王グリーングラウンド及び蔵王高原坊平クロスカントリーコースの指定管理者の指定について補足説明を申し上げます。

追加議案書並びに一緒に配付しております議第 59 号議案資料をあわせてごらん願います。

議案資料 1 の指定理由であります。平成 30 年 4 月 1 日から平成 35 年 3 月 31 日までの

5年間の指定管理者でありますヤマコーリゾート株式会社が10月1日をもって株式会社ヤマコーに吸収、株式会社ヤマコーの100%出資による蔵王ライザワールド株式会社に分割、新設され、新たな法人により指定管理業務等を承継する旨の申し出があったことから、公の施設の指定管理者選定委員会を開催し、新たな法人を指定管理者として選定し、再指定するものです。

2の新旧対照表をごらんください。

新設法人の称号は、蔵王ライザワールド株式会社で、10月1日に設立予定されます。法人の所在地及び代表者は、そのままとなっております。

業務内容の変更は、ヤマコーリゾート株式会社が行っておりました⑥の不動産事業及び現在の負債について、株式会社ヤマコーが承継し、蔵王坊平施設指定管理業務のほか、記載の蔵王ライザワールド株式会社業務内容を従事スタッフはそのままとし、新たな法人として承継するものです。

3の今後の手続につきましては、新法人設立の日の10月1日にヤマコーリゾート株式会社の指定者管理取消通知を行い、同時に蔵王ライザワールド株式会社への指定管理者指定通知、蔵王ライザワールド株式会社と基本協定及び年度協定締結を行うものであります。

それでは、議第59号上山市蔵王坊平総合交流促進施設、蔵王グリーングラウンド及び蔵王高原坊平クロスカントリーコースの指定管理者の指定につきまして御説明をいたします。

1、公の施設の名称は、上山市蔵王坊平総合交流促進施設、蔵王グリーングラウンド及び蔵王高原坊平クロスカントリーコースであります。

指定をしようとする団体は、山形市鉄砲町二

丁目13番18号、蔵王ライザワールド株式会社、代表取締役社長草刈健であります。

指定の期間は、平成30年10月1日から平成35年3月31日までの4年6カ月とするものであります。

以上で説明を終わりますが、よろしくお願いたします。

○高橋義明議長 7番枝松直樹議員。

○7番 枝松直樹議員 この際、動議を提出いたします。

ただいま議題となっております議第59号議案につきましては、会議規則第37条第3項の規定により委員会の付託を省略されることを望みます。

〔「賛成」と呼ぶ者あり〕

○高橋義明議長 ただいま7番枝松直樹議員から、委員会の付託を省略されたいとの動議が提出され、所定の賛成者がありますので、動議は成立いたしました。

よって、本動議を直ちに議題といたします。  
お諮りいたします。

本動議のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○高橋義明議長 御異議なしと認めます。

よって、議第59号議案については、委員会の付託を省略されたいとの動議は可決されました。

これより質疑に入ります。

質疑があれば発言を許します。

○高橋義明議長 7番枝松直樹議員。

○7番 枝松直樹議員 1点だけ確認をしたいと思うんですが、追加議案となった理由、定例会に間に合わなかったのか、どういうことかのような追加提案になったかを伺います。

○高橋義明議長 スポーツ振興課長。  
○高橋秀典スポーツ振興課長 まず、こちらのほうで8月30日付で不動産部門の移管、また法人名の変更ということで通知を受けまして、把握はしていたものでございますけれども、法人登記が新たになるということについて、指定管理者制度の手續の必要性の確認及び新法人の定款等の作成、そういったものがずれ込みまして、審査会に要する申請書類、そういった部分のおくれが生じたということで追加になってしまったということでございます。

○高橋義明議長 ほかに質疑はありませんか。  
〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○高橋義明議長 質疑はないものと認めます。  
次に、討論に入ります。  
通告がありませんので、討論はないものと認めます。  
よって、採決いたします。

議第59号上山市蔵王坊平総合交流促進施設、蔵王グリーングラウンド及び蔵王高原坊平クロスカントリーコースの指定管理者の指定については、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○高橋義明議長 御異議なしと認めます。  
よって、議第59号は原案のとおり可決することに決しました。  
最後にお諮りいたします。

今期定例会において議決されました議案の中で、条項、字句、数字、その他整理を要するものにつきましては、その整理を議長に委任願いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○高橋義明議長 御異議なしと認めます。  
よって、条項、字句、数字、その他整理を要

するものにつきましては、議長に委任することに決しました。

~~~~~  
閉 会

○高橋義明議長 以上で今期定例会の日程の全部を終了いたしました。

これをもって第486回定例会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

午前10時46分 閉 会

議 長 高 橋 義 明

会議録署名議員 尾 形 みち子

同 上 中 川 とみ子

同 上 棚 井 裕 一

